

若者・大学・企業・政府・NPO

大集會

2012年7月13日(金)
18:30~21:40(宿泊プログラムもあり)

日本版ギャップイヤーで社会を変えよう!

ギャップイヤーとは、「高卒後の1年間、国内外でボランティア活動や研修、留学等を行う、英国発祥の社会的慣習」です。日本でも近年、「グローバル人材育成」や学習意欲の向上等への期待から、政府・企業・大学・NPO・そして若者達自身に注目され、幾つかの先行事例からは様々な成果が実証されています。「日本版」の構想では在学・在職中や就職・転職前の各段階、半年間~2年間のものも含まれています。そこで今回既に動いている、または関心のある各ステークホルダーの方々が集結し、じっくり語り合っ

て「日本版」の実施をぐぐっと進める場をつくりました。皆さまのお越しを心より、お待ちしております!



各界のトップランナー集結・豪華な顔触れ!

(敬称略)

与党：鈴木寛（民主党国会議員。元文部科学副大臣）

野党：山内康一（みんなの党国会議員。経済産業委員）

政府・政治

教育機関

吉見俊哉（東京大学 副学長・大学総合教育研究センター長）

原田勝広（明治学院大学 ボランティアセンター長）

北見靖直（国立青少年機構 指導主幹）

池田誠（北海道北斎交流センター事務局長）、池本修悟（市民キャビネット事務局長）、開澤真一郎（NICE 代表）、宇梶朋子（ICYE 事務局長）、高橋諒（アイセック・ジャパン代表）

NPO/NGO

企業や若者も!

ギャップイヤーの可能性が広がる 充実プログラム

第一部 18:40～	今までのギャップイヤー ～成果・課題をリレートークで～ 長期ボランティア経験者、長期旅行経験者、NPO 関係者、 学生インターン団体、大学関係者などが参加予定！
第二部 19:35～	これからのギャップイヤー ～阻害要因の除去や望ましい形をパネルトーク～ 与野党・企業・大学・NPO の代表者が、会場との質疑も含めて話し合います。
第三部 20:40～	産官学民連携のプラットフォーム作り ～ワークショップ～ 具体的な推進・実行体制の組み立てを以下の分科会に分かれて議論し、 全体会で発表して議論・完成！ A)どんな若者が参加？（活動する若者をどう選考・訓練・評価するか?!） B)どんな活動に参加？（NPO 等の受入プログラムをどう選考・認定?!） C)活動後のフォロー！（大学や企業が若者達の経験をどう活かすか?!） D)全体の実行体制は？（プラットフォームの活動・組織・財政・人事等）
第四部 14 日 9-12 時	具体的なギャップイヤーアクションプラン作り～共同ワーク～ 各 NPO 合同の夏合宿も兼ねて行うので、様々な交流・協働が生まれます。 ☆1年間プラン ☆プロジェクトをつくる ☆政策提言にチャレンジ！

***会場では“ギャップイヤー見本市”（いろんなプログラム情報ブース）もご紹介！**

日時

フォーラムのみ：7 月 13 日（金）18:30～21:40

合宿参加：7 月 13 日（金）18:30～14 日（土）12:00

会場

国立オリンピック記念青少年センター

センター棟 501 号室（小田急線・参宮橋駅歩 7 分）



参加費

フォーラムのみ：一般 1,000 円/ 学生 500 円

合宿参加：2500 円（宿泊・会場・資料代含む）

こんな人にオススメ！

- ☺ 休学・転職して、自分もチャレンジしてみたい！
- ☺ 自分も経験があるので、話したい・つながりたい！
- ☺ うちの大学・企業でもやっている・やってみたい！
- ☺ 各界のトップランナー達の話を知りたい！
- ☺ 世界と若者のこれからをじっくり語り合いたい！

お申込み・お問い合わせ

お名前、性別、年齢、所属団体と役職、希望する参加日時を記載の上、以下まで。

**新しい公共をつくる市民キャビネット
事務局**（池本）

電話：03-3456-1611 FAX:03-6808-3788

E-mail: ccnp.cto@gmail.com

URL: <http://shimin-cabinet.net/>



主催：新しい公共をつくる市民キャビネット及び、同地球社会・国際部会
共催：特活）NICE（日本国際ワークキャンプセンター）、特活）ICYE Japan（国際文化青年交換連盟日本委員会）、財）HIF（北海道国際交流センター）